

No.13 北海道真狩村（SBP推進による人材育成）

地域力創造アドバイザー	岸川 政之氏（A310）
活用分野	地域づくり人材の育成・教育
活用期間（頻度）	令和7年度～令和9年度（村への招聘は年6回程度。オンラインを含めると月2回程度）
キーワード	#未来の大人 #地域課題 #地域活性化 #人材育成 #地域ビジネス創出事業 #SBP #他校との交流 #村のPR活動 #商品開発

【目的】

- ・真狩村内の未来の大人（小中高校生などの若者）や村民、小中高等学校、村内各種団体、企業、行政などが主体となって地域活性化を進める取組を持続させる仕組みを作る。
- ・未来の大人に対し、自身の気づきや学びによる『行動することの大切さ』、『社会性の向上』などの成長を促せる舞台を整え、地域の課題を自分事で捉え解決できる人材を輩出する仕組みを作ることにより、地域活性化に繋げる。

【内容】

- ・地域ビジネス創出事業（SBP：Social Business Project）の推進（各種講演会、研修会、ワークショップ等の開催によるネットワークの構築）
- ・未来の大人に対しての全国での研修（交流フェア参加、道外他校との交流、村のPR活動等）
- ・地元特産品を使用した商品開発、販売促進

【成果（見込み）】

未来の大人（小中高校生などの若者）が地元地方公共団体や関係者と連携しながら、地域の課題を解決していく。

- 令和7年度の主な取り組み
 - ・未来の大人による村内取材（村民、産業、行政）を通してのPR動画の制作
 - ・未来の大人による地元農産物を使用したのスープ作り
 - ・SBP授業全体発表会の開催
- 今後の事業見込み
 - ・修学旅行時等での他校との交流、道外での村PR活動
 - ・地元農産物を使用したの商品開発



S B P 授業全体発表会の様子



地域住民を招きスープの試食会